

横浜市立中和田小学校 全体計画

日本国憲法
教育基本法
学校教育法
学校教育法施行規則

学習指導要領

学校教育目標 共に育つ中和田

自他の存在を愛情をもって認め、意欲的に学習活動に取り組む輝く子どもを育てるために、体験的な学習を大切に、保護者も含めた地域の方々と、手を携えて歩いていく学校を目指します。

横浜教育ビジョン2030

横浜市立学校
カリキュラム・マネジメント要領

ブロック校の教育目標
9年間で育てる子ども像

- ★かがやく目【知】・自ら進んで学習に取り組み、粘り強く課題解決を図る子を育てます。
・豊かなかかわりを通して、自分の考えを深め、表現できる子を育てます。
 - ★わかり合う心【徳】・礼儀や規律を重んじ、自他のよさを認め合い、支え合う子を育てます。
 - ★みつめる生命【体】・自他の生命を大切に、心身力を伸ばす子を育てます。
 - ★つなぎ合う手【公】・地域を愛し、積極的に社会にかかわり、貢献しようとする子を育てます。
 - ★つくる未来【開】・グローバルな視野をもち、持続可能な社会の実現に取り組む子を育てます。
- 出会う全て(もの こと 人)から感性豊かに感じる。形有るものも無いものをもつくる。
日々をつくる。学びをつくる。
関係をつくる。自分をつくる。それは…生きること！！

チーム中和田！！ ハッピースマイル！！
中和田魂！！

- ①元気が一番
- ②これでいいのか！
もっと ないのか！！
- ③自分の弱みと闘う！

～感じる つくる 生きる～ 自分づくり

持続可能な社会の創造に貢献する力・コミュニケーション能力を育成する教育課程を編成し、学家地の連携を図りながら「自らをつくる」子どもを全職員で育みます。

- ★かがやく目【知】自ら課題を見つけ、つかみ、解決する過程で、他の考えに触れ、自分の考えを広げ深めることを大切にします。「**知をつくる**」
- ★わかり合う心【徳】全教育活動を通して、目標に向かって共に活動する(生きる)過程で、自他のよさや違いを実感し、互いの可能性を信じ大切にします。「**風土をつくる**」
- ★みつめる命【体】運動や食事の楽しさを味わう過程で、心と身体をつなぐを考え、健康を大切にします。「**元氣をつくる**」
- ★つなぎ合う手【公】まちのよさに触れながら、自分にできることを見つけ、実践する過程でまちと自分とのかかわりを考えることを大切にします。「**社会をつくる**」
- ★つくる未来【開】出会う全てと心豊かにかかわり、共感的に理解したり合意形成したりする過程で、多様性に触れ、自分を見つめることを大切にします。「**自己をつくる**」

重点取組分野と具体的な取組

生きてはたらく知	豊かな心	健やかな体	特別支援教育	児童指導	地域連携
<ul style="list-style-type: none"> ・子どもが学び合いを通して、互いのよさや可能性を感じるような「感じる・わかる・できる・つかえる・つくる・もっとやりたくなる学習」をつくり、基礎基本の定着を図ります ・授業のユニバーサルデザイン化を図り、自分らしい豊かな表現力を育成します。 ①目の前の子どもを今を的確に捉え、育てる力を明確にし、子ども一人ひとりの資質・能力向上に努める。 ②常に「感じる つくる 考える 生きる」子どもの具体的な姿を心に、全ての学習や活動をつくる。 ③互いのよさを響かせ合い、認め合い、高め合い、学び合う豊かな学習活動をつくる。 ④表現力(言葉・文・造形・音楽・身体等々)の育成。 ⑤心豊かな読書活動の推進。読み聞かせ活動の充実。 	<ul style="list-style-type: none"> ・道徳学習の充実をベースに、各教科等授業や学校行事等の全教育活動で自他を大切にする心情や態度を育み、誰もが安心して豊かに生活することを目指します。 ・自己表現力を育成します。子ども一人ひとりに確かな「居場所と出番」をつくります。 ①ペア学年・ペアクラス活動の充実を図り、異年齢のつながりと絆を育む。 ②「あいさつはあふれる笑顔のあい言葉」挨拶運動の推進。挨拶とともに素直な反応を期待し、「しっかり返事」の強化。 ③「もの こと 人」との出会い・ふれあいを大切に、心の育ちに着目しながら、こなして終わる事のない感動大きい様々な教育活動の展開を図る。常に教職員自らが己の感性を磨く。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「心身ともに元氣が一番！！」心と体を一体とし、保護者とともに「早寝・早起き・朝ご飯」や「さわやか挨拶・しっかり返事」を推進します。 ・全校で学級づくり・体力づくりのため、「長縄チャレンジ」に取り組みます。 ①「早寝・早起き・朝ご飯」の一層の働きかけで心地よい生活を実感できるようにする。 ②「さわやか挨拶としっかり返事」でコミュニケーションを豊かにする。 ③体力アップ・学級づくりの柱として、全校(全クラス)で「長縄チャレンジ」や「みんなで外遊び」に取り組む。 ④保健・食育などの学習の充実のため、養護教諭・栄養士と連携し、学年に応じた学習活動の展開を図る。 ④人権指導とともに性的マイノリティに関する指導や「いのちの学習」の充実を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・個別支援級と一般級の真の繋がりをつくります。個別の教育支援計画や指導計画をもとに全教職員で個に応じた温かい指導を展開します。また「スマイル学習」の充実を全校で温かく支え、見守る空気をつくります。 ・「教育のユニバーサルデザイン化」を推進します。 ①一般級と個別支援学級の連携を強化し、学年研等の充実と平日頃の情報共有に努める。 ②子ども同士の関わりの様子・姿をしっかりと見取り、教職員が感性豊かで的確な指導支援をする。 ③個別支援級児童の交流では、交流学年や交流学級の児童の温かい理解を促す。学年に応じた心に届く指導をする。 ④特別支援教育に当たっては個別的教育計画や指導計画のもと、一人ひとりに寄り添った指導をする。また、全職員が一人ひとりの的確な状況把握や共有に努め、学校中の見守りを子どもが実感できるようにする。 ⑤全校児童の取り出し学習「スマイル学習」(仮称)への温かい理解を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども一人ひとりの心の表れである挨拶や返事を大切に、学校・家庭・地域が一つになり、心豊かな成長を見守り、安心感あふれる学校生活を送れるようにします。 ・子ども理解の感度を高めていきます。 ①日々、一人ひとりを真に可愛がる愛情あふれる指導に努める。 ②感性豊かに子どもたちと関わり、信頼感・安心感ある人間関係づくりに邁進する。 ③チームとして何事も早期に発見・素早い対応・心ある取組に努める。 ④全ての教育活動を通して、こなして終わらない！「心の育ち」に着目した指導を心がける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・中和田(学校・地域)ならではの「(人・もの・事)との出会い・ふれあい」による絆をより一層深めます。 ・様々な機会を通して発信や参加を惜しまず、学校への理解や協力を求めるとともに地域を理解し大切にします。 ①授業参観・懇談会・運動会等の行事を通して子どもとのふれあいある活動の充実を図る。 ②学校だより・ホームページ・学校説明会・懇談会等の機会を活かし、学校への理解・協力を得るよう努める。 ③地域行事には、積極的に子ども・職員・保護者が参加し、「まちを愛する心」を育む。温かい地域に過ごす喜びの実感をもたらす。

学年別目標

	知 (生きてはたらく知)	徳 (豊かな心)	体 (健やかな体)	公 (公共心と社会参画)	開 (未来を開く志)
5・6年	<ul style="list-style-type: none"> ○見通しをもって課題に取り組み、意欲的に最後まで学び続けるようにします。 ○相手の考えを受け止めながら聞き、ものの見方を広げ、自分の考えを深めるようにします。 	<ul style="list-style-type: none"> ○相手や場に応じて心のこもったあいさつをするようにします。 ○善悪を判断し、よいと思ったことは勇気をもって行動できるようにします。 ○相手のことを思いやり行動するようにします。 	<ul style="list-style-type: none"> ○自分から目標をもって継続して運動するようにします。 ○心身の状態を把握し、健康的に生活するようにします。 ○かけがえのない自他の生命を大切にするようにします。 	<ul style="list-style-type: none"> ○目的をもってまちで学び、まちの人との関わりを深め、まちを大切に思う気持ちを持てるようにします。 	<ul style="list-style-type: none"> ○様々な人との出会いと関わりをもとに、互いのよさに気づき、よりよい関係を結ぶことができるようにします。
3・4年	<ul style="list-style-type: none"> ○やってみたいことややるべきことから自分の課題をみつけ、解決に向けて進んで学ぶようにします。 ○人の話を素直に聞きながら、自他の考えの違いに気づくようにします。 	<ul style="list-style-type: none"> ○自分から進んであいさつをするようにします。 ○善悪を判断し、けじめのある行動をするようにします。 ○思いやりの気持ちをもって友達とかかわるようにします。 	<ul style="list-style-type: none"> ○運動の楽しさを味わい体を動かす習慣を身につけるようにします。 ○体の発育・発達について理解し、元気に生活するようにします。 ○自他の心や体を大切にするようにします。 	<ul style="list-style-type: none"> ○積極的にまちで学びながら、まちの人と継続して関わり、まちで活動することを楽しむようにします。 	<ul style="list-style-type: none"> ○様々な人と出会い、関わりながら相手や自分のよさに気づくようにします。
1・2年	<ul style="list-style-type: none"> ○自分がやってみたいことを見つけ、夢中になって取り組むようにします。 ○人の目を見て、心を動かしながら話を聞くようにします。 	<ul style="list-style-type: none"> ○はっきりした声であいさつをするようにします。 ○よいことと悪いことが分かり、よいことを進んでしようとしします。 ○やさしい言葉づかいをして友達と仲よくするようにします。 	<ul style="list-style-type: none"> ○運動を楽しく行い、力一杯活動するようにします。 ○十分な睡眠と朝ご飯をとり、いきいきと生活するようにします。 ○自分や友達の心や体を大切にするようにします。 	<ul style="list-style-type: none"> ○まちで学ぶことを楽しんでんだり、まちの人と関わることを楽しんだりしながら、まちに親しみをもちようようにします。 	<ul style="list-style-type: none"> ○様々な人との出会いを楽しみながら、進んで活動するようにします。

教科等の指導の重点

国語	○人との関係の中で、互いの立場や考えを尊重しながら言葉で思いを伝え合う力を高めます。	外国語	○英語に親しみ、積極的に様々な人々とコミュニケーションを図ろうとする態度を育てます。
社会	○人との関わりの中で、調べたり、考えたことを表現したりすることを通して、社会生活についての理解を図り、公民的資質の基礎を養います。	情報教育	○「視聴覚・情報メディアを活用し、子ども達が主体的に学習することを通して、情報活用能力を育成します。
算数	○基礎、基本を身に付けます。 ○見通しをもち、筋道を立てて考える力を育みます。 ○自分の考えや思いを表現し、伝え合い、学び合う力を高めます。	道徳	○礼儀正しくすることや、規範意識をもち、大切さがわかり、互いを尊重しながら、人との関わりをもてるようにします。
理科	○動植物の飼育などを通して、自然を愛し生命を大切にすることを育みます。 ○観察や実験を通して、器具や薬品などの扱いを身につけます。 ○自ら問題を見出す力や他者と協働し、多面的な見方・考え方で問題解決の力を養います。	特活	○自分たちの生活を見つめ、学級・学校生活をより豊かなものにしていく主体的な子どもを育てます。 ○たてわり活動を充実させ、人と豊かにかかわる子どもを育てます。 ○自分のよさを生かしながら、社会の一員としてルールを守って活動に積極的に参加する態度を育てます。
音楽	○様々な音楽学習を通して、音楽の楽しさ、美しさを感じ取り、自分らしい表現を求め続け、音楽活動をする喜びを友達と分かち合います。	生活総合	○身近な地域の事象や自然、人々との関わりの中から自ら課題を見つけ、自分の問題としてとらえ、進んで調べたり考えたりする力を身に付けると共に、学びとったことから自分の生き方を考え生活に生かそうとする態度を育てます。
図工	○造形的な創造活動を楽しみ、自ら進んで表現し、作りだす喜びを味わいます。	特別支援	○一人ひとりのニーズに応じた教育を通して、得意なことを引き出し、可能性を最大限に伸ばすことにより、自ら考え、学ぶ楽しさを感じながら、意欲的に学び力を育みます。
体育保健	○運動の楽しさや喜びを味わいながら、基礎的な身体能力を身に付けます。	学校図書館	○豊かな心情を育む読書活動の充実と、主体的な情報活用能力を育成します。
家庭	○衣食住などに関する実践的、体験的な学習活動を通して、生活の自立に必要な知識技能を習得することで、生活をよりよくしようとする態度を育てます。	学校食育	○自らの健康を考え、食生活を振り返り、主体的に食に関する学びを深め、望ましい食生活を身に付けます。

学校
学校・学年・学級だより
ホームページ
授業参観・懇談会
学校説明会

家庭
PTA 活動の活性化
学校教育活動への協力・参加
授業参観・懇談会への参加
地域行事への参加

信頼と連携

中和田小学校運営協議会

地域の教育力を大切にし、「ふるさと中和田」を担う子どもを育みます。

- ①様々な学校行事への積極的な参加・参観を依頼し、より一層の学校教育への理解・協力を得る。
- ②学校運営協議会で、外部評価・自己評価・授業評価を実施し、運営改善に生かす。

幼保小中
幼保小の確かな交流
スタートカリキュラム
小中一貫教育の充
就学・卒業情報共有

地域
(子どもの育ちを支える基盤)
学校教育活動への参加
地域行事の開催
(地域運動会・夏まつり)